Peace ピース

Team Shiroyama

Peace 飛び交う、日本一楽しい学校をつくろう！

HP https://www.nagasaki-city.ed.jp/shiroyama-e/

令和７年 １２月２４日

学校だより第８号

校長　宮田　幸治

ハピネスアリーナに響いた歓声と感動 ―「ゆず」さんとの特別な交流

今月、長崎スタジアムシティの「ハピネスアリーナ」という最高の舞台で、本校の５･６年生の子供たちにとって一生忘れられないであろう出来事がありました。日本を代表するアーティスト「ゆず」のお二人と同じステージに立ち、「子らのみ魂よ」を含め３曲を共に披露するという貴重な経験をさせていただきました。今後の子供たちの大きな成長が期待され感謝です。

【「Hey 和」を含む３曲の熱唱】

子供たちはこの日のために練習を重ね、本番ではゆずさんと心を通わせながら堂々とパフォーマンスを行いました。会場を包む一体感と、子供たちの真っ直ぐな歌声は、観客の皆様の心に深く響いたようです。

【ゆず・スタッフの皆様からの温かな言葉】

ゆずのお二人からは「城山小の皆さんのパフォーマンスと、事前に届いた心のこもったメッセージに深く感動しました」と、最大級の賛辞をいただきました。また、スタッフの方々からも「子供たちの振る舞い、そして一生懸命な姿に勇気をもらった」という言葉をかけていただきました。そのお言葉通り、後日、子供たち全員に心のこもった「感謝の品」が届けられ、お二人の温かい人柄に触れて皆が幸せな気持ちに包まれました。

【SNS 等での大きな反響】

SNS 等では、「子供たちの歌声に涙が出た。」「ゆずと子供たちの交流を見て、心が洗われるようだった。」といった投稿が溢れています。「改めて平和の大切さを考えた。」「今生きていることが平和なんだね」という声もあり、ゆずのお二人とスタッフの皆様のお力を借りて日頃から子供たちが取り組んでいる平和への発信の成果を子供たち自身が実感することができました。また、関係の皆様の細やかな気配りや人格的な振る舞いは、子供たちのよき手本としてキャリア教育の充実にもつながりました。

２学期が終わりました！楽しい冬休みにしましょう！

２学期の終業式を迎えました。子供たちへサッカーワールドカップでのエピソードを交えながら、大切な心のあり方についてお話ししました。

【世界を動かした日本のサポーター】

2026 年は、北米３か国でサッカーワールドカップが開催されます。前回のワールドカップ・カタール大会では、日本代表の活躍もさることながら、試合後にスタジアムを清掃する日本人サポーターの姿が世界中で称賛されました。損得を考えず、当たり前のこととして行った「良い行い」が、見ている人の心を動かし、他国のサポーターへと広がっていったのです。

２学期は委員会の発案で、日々の頑張りや良い行いを「ピースフルポイント」として積み重ねる取組を行いました。12 月 23 日時点での全校合計点は、皆さんの心の成長の証です。一人ひとりのよい行いやがんばりが広がれば、きっと「Peace 飛び交う、日本一楽しい城山小学校」になり、平和な世の中づくりにつながっていくと信じています。

【校長からの冬休みの宿題】

恒例の「死ぬな！ 生きろ！ やらかすな！」の３つの約束を示しています。また、今回はそれに加えて、「冬休み中は「ピースフルポイント」は付与されませんが、家でのお手伝いや復習への取り組み、地域の方への気持ち良い挨拶を続けてください。3 学期にさらにポイントを貯められるよう、心の練習をしましょう。」と宿題を加えています。

学校から配付しました冬休みの暮らし方を子供たちと一緒に目を通していただき、冬休みも決まりを守って規則正しい生活を送ることができるようお声掛けをお願いします。